



平成24年2月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

# と も え

2012

2

No.347



## CONTENTS

### 巻頭特集

### 函館市中心市街地 活性化基本計画(素案)

- ◆ 会員企業ご紹介 ..... P10
- ◆ ご案内 ..... P14

函館商工会議所ホームページ  
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>



しんくみのフリーローン

# チヨイス

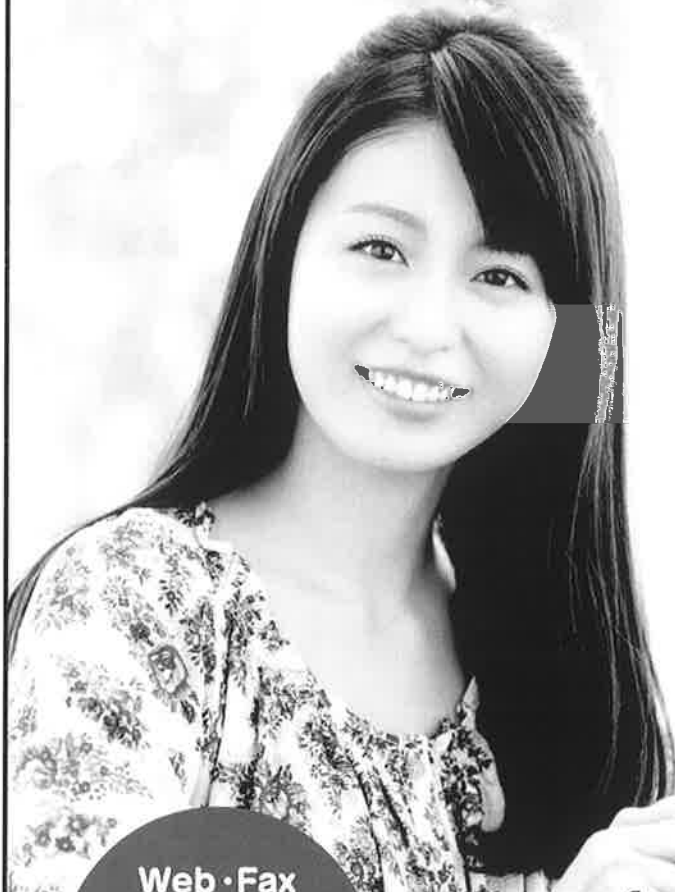
Choice

使いみち  
自由

手続き  
カンタン

原則、  
本人確認資料  
のみでOK!

返済期間  
最長7年



Web・Fax  
仮審査  
24時間受付中!

原則、翌日までに仮審査結果を  
ご連絡いたします。

<http://www.hakodate.shinkumi.jp/>

融資利率は4段階の固定金利

年利 **5%・7%・10%・14%**

保証会社が低い金利から順に審査を行い、お客様の審査結果に応じた  
ご融資利率とご融資金額を決定いたします。

**最高300万円迄ご融資** ●お申し込みの際には審査をさせていただきます。  
●審査によってはご希望にそえない場合がございますので、ご了承ください。

#### ご利用いただける方

- 以下の条件すべてを満たす方
- ①満20歳以上65歳以下で、完済時70歳以下であること
- ②安定・継続した収入の見込める方
- ③本ローン申込金額と当組合でのフリー系無担保ローン(カードローンを除く)残高の借入合計額が300万円以下であること

#### ご融資金額

- 10万円以上300万円以下
- 但し、主婦・パート・アルバイトの方は30万円以下

#### ご融資期間

- 7年以内

#### お使いみち

- ご自由 但し、事業性資金は除きます

#### ご融資利率

- 4段階金利とします 年5%、年7%、年10%、年14%

#### 保証料率

- ご融資利率に含まれます

#### 保証会社

- 全国しんくみ保証㈱

#### 遅延損害金

- 年14%

#### ご融資方法

- 証書貸付

#### ご返済方法

- 毎月元利均等分割返済(ボーナス併用返済不可)
- ご本人名義の預金口座からの自動引落としとします

#### 連帯保証人

- 原則不要
- 但し、保証会社が必要と認めた場合は、この限りではありません。

#### 提出していただく書類

- ①本人確認書類  
運転免許証写し・写真付き住民基本台帳カード写し・健康保険証写し・パスポート写し・印鑑証明書のうち一点
- ②所得証明書  
原則不要
- 但し、保証会社が必要と認めた場合は、この限りではありません。
- ※①②は連帯保証人についても必要となります



函館商工信用組合 <http://www.hakodate.shinkumi.jp/>

本店/TEL(0138)23-2101(代) FAX(0138)23-0798

平成24年2月10日発行(毎月1日10日発行)

# 函館商工会議所報

# ともえ

## 2月号

(通巻347号)

## CONTENTS

- 2 特集  
函館市中心市街地  
活性化基本計画(素案)
- 
- 4 会議所のうごき
- 台湾観光客誘致訪問
  - 第3回函館市経済再生会議
  - 銭亀沢支所新年交礼会
  - 函館市中心市街地活性化協議会平成23年度第2回総会
  - はこだてイルミネーション&光の小径点灯ウォーク
  - 函館アパレル服飾協会設立総会
  - 議員会
  - 銭亀沢地区女性部
  - 女性会
  - 青年部
  - 今後のうごき
- 
- 8 中小企業相談所だより
- マル経融資
  - 国の教育ローン
  - 納税相談
  - 経営者の悩み
  - 個別専門相談日程
- 
- 10 会員企業ご案内
- (株)高貴命水社
- 
- 11 新入会員ご紹介
- 
- 12 新幹線情報
- 
- 13 福利厚生支援サービスのご紹介
- 
- 14 ご案内
- 第56回函館圏優良土産品推奨会出品募集
  - 貸し会議室
  - 税制優遇制度
- 
- 16 連載コラム
- 失敗から学ぶ企業再生
  - 職員コラム

### ■今月の表紙

#### 「十字街より蓬萊町方面を望む」

写真は十字街停留場を背にして、宝来町方面を撮影した大正時代と推察される一葉です。

タイトルの蓬萊町は現在の宝来町にあたり、昭和初期までこちらの漢字が使われていたそうです。また、蓬萊町から恵比須町にかけての銀座通りは、当時函館最大の繁華街として賑わっていました。

(函館市中央図書館所蔵)



### 広告掲載企業

函館商工信用組合	表紙裏
(株)JT北海道函館支店	裏表紙裏
(株)NTT東日本北海道支店	裏表紙
(業)英知国際特許事務所	段下
(株)道水	段下
(株)ブレーン	段下
中小企業基盤整備機構	段下
龍文堂印刷(株)	段下
北海道地域ジョブ・カードサポートセンター	折込
(株)プラスモバイル	折込
(株)北海道エアシステム	折込

# 函館市中心市街地 活性化基本計画(素案)

## 計画策定の必要性

函館市では、中心市街地活性化法（平成10年7月施行）に基づき、平成11年5月に函館駅前・大門地区の約48ヘクタールの区域を対象に中心市街地活性化基本計画（旧計画）を策定し、これまで中心市街地活性化に向けた各種施策を展開してきたところでありますが、長引く景気の低迷、都市機能の拡散、大規模集客施設の郊外立地、さらには少子高齢化などに伴う人口の減少等により、函館駅前・大門地区のみならず本町・五稜郭・梁川地区などを含めた函館市全体が衰退してきている状況にあります。

そこで市では、今後の人口減少時代に向けた新たなまちづくりの方向性として、市街地の拡大抑制や既存ストックの活用、都市機能の集約化、公共交通の維持・充実などに取り組むコンパクトなまちづくりを進めることとしており、中でも中心市街地は地域の経済および社会の発展に果たす役割が非常に重要であると位置付けているところであります。

さらには、平成27年度の北海道新幹線新函館開業を見据えて、市民のみならず函館を訪れるすべての人に魅力のあるまちづくりを早急に進めていく必要があります。

このようなことから、今後強力に中心市街地の活性化を推進する施策を展開していくためには、改正中心市街地活性化法に基づく新たな中心市街地活性化基本計画の策定が必要となります。

## 計画期間

平成25年4月から平成30年3月までの5年

## 計画対象区域

函館駅前・大門地区から本町・五稜郭・梁川地区の約200ヘクタール(右図参照)

## 中心市街地の課題

- 1 定住人口の確保  
購買人口の減少、高齢化の進展、空き家・空き地の増加 等
- 2 商業機能の活性化  
魅力ある店舗の不足、空き店舗の増加、限られたイベント 等
- 3 回遊性の向上に向けた魅力の創出  
子どもやお年寄りが利用できる公共公益施設が不足、観光・歴史・文化施設と商店街との連携不足、海外観光客への対応不足 等
- 4 来街環境の改善  
高齢化への対応、駅前の交通結節機能の充実、駐車場ニーズの高さ 等

## 基本コンセプト

市民生活と歴史・文化、観光が融合した回遊性の高いまちづくり

本号では、函館市が去る1月27日に公表した函館市中心市街地活性化基本計画（素案）を一部抜粋しご紹介いたします。

去る平成23年11月25日、本所、(株)はこだてティーエムオー、新都心五稜郭協議会、函館市のほか、金融機関、大学など産学官の19団体の構成により函館市中心市街地活性化協議会を設立したところではありますが、当協議会では、今後、中心市街地活性化の推進を図ることを目的に、当計画の実施に関し必要な事項についての意見提出、事業の総合調整などを行っていくこととしております。

## 基本方針

### 1 魅力ある生活空間の創出

街なか居住を推進するための仕掛けづくり

### 2 賑わいある集客拠点の創出

商業と公共公益との連携による賑わいづくり

### 3 新たな交流を生む都市空間の創出

来やすい、回遊しやすい環境づくり

## イメージ図



# 会議所の うごき

## 台湾観光客誘致訪問

台湾観光客誘致訪問団が去る2月5日～8日の日程で、永井・久保副会頭をはじめ総勢35名が参加のもと台湾を訪問し、積極的な観光プロモーション活動を行いました。

台湾初日となる6日は、台湾の一大イベントである鹿港ランタンフェスティバルの点灯式に参列し、その後、主催者である台湾の頼観光局長との晩餐会において懇親を深めました。また、同フェスでは函館のPRブースを設け、多くの来場者に函館の魅力を紹介し珍味の無料配布などを行いました。

7日は、台湾の大手航空会社を訪問し、函館～台湾間の定期便就航の意向を示している復興航空に対しては早期就航を、中華航空、エバー航空、

遠東航空に対しては直行便の就航をそれぞれ要請しました。なお、今回の訪問では、来るべき北海道新幹線時代を見据え、青森と弘前の両市長や会頭にも参加いただき、青函広域観光の魅力を3市合同で旅行会社などにPRしました。



▲積極的な観光プロモーション活動を行った台湾観光客誘致訪問団

## 第3回函館市経済再生会議

第3回函館市経済再生会議を去る1月22日、工藤市長、松本会頭をはじめ7名が出席のもと、函館国際ホテルにおいて開催しました。

当会議は、国内外の経済情勢や産業政策に精通している首都圏などの経済専門家から、地域活性化のための提言を出してもらい、当市の経済振興策の考え方や具体的な施策に結びつけようと協議を行っており、当日は、「バスや市電の停留場をおしゃれに改良してはどうか」、「地元企業を大切に

し、地産地消の仕組みを充実させるべき」などの意見が出されました。



▲地域活性化のための協議を行う参加者

## 銭亀沢支所新年交礼会

銭亀沢支所新年交礼会を去る1月24日、佐藤副会頭をはじめ27名が出席のもと、湯の浜ホテルにおいて開催しました。

当日は、祝宴に先立ち、銭亀沢支所運営特別委員会の金子委員長ならびに佐藤副会頭から、昨年、東北地方のみならず日本各地に大きな爪痕を残した東日本大震災からの復興にむけて、当地域も含めた広域的な事業展開の必要性について、理解と協力をお願いしたい旨の挨拶がありました。

この後、同委員会の境谷副委員長の発声で祝宴に入り、しばし和やかな雰囲気の中かで懇談し、盛会のうちに終了しました。



▲冒頭挨拶する金子委員長

## 函館市中心市街地活性化協議会 平成23年度第2回総会

函館市中心市街地活性化協議会平成23年度第2回総会を去る1月27日、永井会長をはじめ委員21名、オブザーバー3名が出席のもと本所会議室において開催しました。

当日は、函館市より、新たなまちづくりの指針となる「函館市中心市街地活性化基本計画（素案）」についての説明がなされ、協議を行いました。

今後、函館市においては同協議会の意見やパブリックコメントなどを反映させ、事業内容等を検

討後、本年11月を目途に基本計画を決定し、来年3月の国による認定を目指します。



▲函館市中心市街地活性化基本計画（素案）について協議を行う参加者

## はこだてイルミネーション& 光の小径点灯ウォーク

「はこだて冬フェスティバル」の主要企画として、函館市民や観光客が共同で作製したワックスキャンドルを配置し、幻想的な街並みを演出する「はこだて『光の小径』」開催に合わせ、冬の函館魅力再発見を目的に実施する「はこだてイルミネーション&光の小径点灯ウォーク」が去る2月1日、当市西部地区において開催されました。

当日は、50名の参加者が元町公園をスタートし、観光ボランティアガイドの案内を受けながら、ゴール地点を目指して西部地区を歩きました。

なお、冬フェスティバルは2月11日・12日実施の五稜郭ファミリーイベントまで開催予定です。



▲イルミネーションで輝く八幡坂

# 会議所のうごき

## 函館アパレル服飾協会設立総会

函館繊維商組合は、昭和16年に函館繊維製品小売商業組合として発足して以来70年にわたり、繊維業界の健全なる発展と、組合員の経済的な地位の向上を目指して諸事業を展開してまいりましたが、我が国の社会構造が劇的に変化する中、今後とも業界の指導的な立場としてその存在価値を発揮し続けるとともに、同じく地域の繊維業界を代表する函館繊維製品卸商組合との力を結集するため、この度、二つの組合が合併することとなり、新たな組織となる函館アパレル服飾協会の設立総会を去る2月4日、竹葉新葉亭において開催しました。

当日は、函館アパレル服飾協会の規約(案)をはじめとして、役員選任や平成24年事業計画(案)ならびに収支予算(案)について協議が行われました。

今後は、会員増強への積極的な取り組みや、ホームページなどを活用した情報発信などを展開し、将来にわたって業界発展への貢献を果たしてまいります。



▲設立に向けて協議を行う参加者

## 議員会

役員会ならびに役員新年会を去る1月23日、加藤会長をはじめ11名が参加のもと、花びしホテルにおいて開催しました。

当日は、今後の事業として、3月に開催予定の議員懇話会の講師について協議したほか、経済視察

旅行について意見交換を行いました。また、長く議員会の役員として活躍されてきた久保副会長が、12月に副会頭に就任したことにより副会長を退任し、後任については、後日、加藤会長が選任することとしました。

この後、堀川相談役の祝杯で新年会に入り、しばし和やかな雰囲気の中懇談し、盛会裡のうちに終了しました。



▲冒頭、挨拶する加藤会長

## 銭亀沢地区女性部

新年会を去る1月18日、林部長をはじめ11名が参加のもと、平成館しおさい亭において開催しました。

当日は、林部長より挨拶をいただき祝宴に入り、レストランにて会食後、出席者による懇談やビンゴゲームを行い、終始和やかな雰囲気の中盛会裡のうちに終了しました。



▲親睦を深める女性部のメンバー



## 女性会

1月例会新年会を去る1月17日、斎藤会長や女性会メンバーをはじめ、来賓として松本会頭、佐藤・永井・久保副会頭、青年部より高野会長、須田副会長ら総勢33名が出席のもと、函館国際ホテルにおいて開催しました。

当日は、斎藤会長より人類史に残る激動の一年との挨拶、松本会頭より震災支援の感謝の意、北海道新幹線札幌延伸に伴う函館の現状等の挨拶をいただき、佐藤副会頭の発声で祝宴に入りました。

祝宴では、ビンゴゲームやパターでの玉入れゲームなどで、女性ならではのパワーを全開に、大いに盛り上がりを見せ、結びは高野青年部会長の乾杯で締めくくり、盛会裡に終了しました。



▲和太鼓の演奏を披露する高野会長



▲毎年恒例の厄年メンバーによる豆まき



▲新年会を終えての記念写真

## 青年部

新年交礼会を去る1月25日、高野会長をはじめメンバー63名、来賓として工藤市長や松本会頭、永井副会頭ら多数の方々が出席のもと、ホテル函館ロイヤルにおいて開催しました。

祝宴では、函館巴太鼓振興会と高野会長による和太鼓の演奏で始まり、毎年恒例の樽酒鏡開きや厄年メンバー9名による豆まき、また、テーブル対抗ゲームなどが行われ、終始和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。

## 今後のうごき

2月	
12	(日) 第194回珠算能力検定試験
13	(月) 個人事業主への納税相談 (~3/9)
14	(火) 函館販売士協会新年交流会
15	(水) ・第39回1級・第69回3級販売士検定試験 ・金融個別相談
21	(火) 広域連携委員会 (函館・北斗・七飯経済団体協議会)
24	(金) 法律相談
26	(日) 第130回簿記検定試験
28	(火) 青年部役員会
3月	
2	(金) 議員会議員懇話会
9	(金) 青年部3月例会
11	(日) 2級・3級販売士資格更新講習会
13	(火) ・女性会3月例会 ・保証協会個別相談
14	(水) 経営相談
【1月31日現在】	

# 中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

上記をはじめどんな事でもお気軽に!  
各種申込・お問合せは  
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181  
銭亀沢支所 TEL 0138-58-3057

## がんばる経営、応援します! 「マル経融資」

マル経融資制度は、経営改善を図ろうとする小規模事業者をバックアップするため、本所が日本政策金融公庫に推薦し、**無担保・無保証人・低利**で融資する制度です。

- 貸付限度額… **1,500万円** ■金利… **1.85%** (平成24年1月20日現在)
- 返済期間… **運転7年** (うち据置1年)、**設備10年** (うち据置2年)

◎ご利用にあたっては下記の条件を満たしていることが必要です。

- ★従業員20人以下 (但し商業・サービス業は5人以下) ★事業実績が1年以上あり、函館市内に事業所のある方
- ★期限の到来した納税を完了されている方

会議所スタッフ (経営指導員) が決算書などを基に融資相談を行い、審査に向けた推薦書を作成いたします。融資実行まで日数がかかりますので、お申込みは余裕を持ってお早めをお願いいたします。

まずは本所<Tel23-1181>あて「マルケイの件で」とお電話ください。

## 国の教育ローンのご案内 (日本政策金融公庫 国民生活事業)

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 学生・生徒1人あたり **300万円以内**

【利率】 年2.55% (固定金利、平成24年1月20日現在) (母子家庭の方の利率は年2.15%)

【ご返済期間】 **15年以内** (交通遺児家庭または母子家庭の方については18年以内)

【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済 (ボーナス時増額返済も可能)

ご利用いただける方など、詳しくは、教育ローンコールセンター TEL 0570-008656 (ナビダイヤル) または函館支店 TEL 0138-23-8291 までお問合せ下さい。

## 本所納税相談の ご案内

平成23年分の確定申告相談は2月13日(月)~3月9日(金)までです。

決算や申告に関することについて、お気軽にご相談下さい。**相談は完全予約制**です。

※相談料 (所得税) は、会員11,000円

なお本所では電子申告 (e-Tax) を行っております。お問合せはTEL 23-1181まで。

### 相談時にお持ちいただくもの

- ◎税務署より送られてくる「確定申告のお知らせ」
- ◎本所より送られている決算・確定申告用紙 (控用)  
※e-Taxの手続きをしていない方は、税務署より送られている決算書・確定申告書用紙
- ◎国民年金・健康保険の支払額 (平成22・23年度通知書)
- ◎生命保険 (一般用・個人年金用)・地震保険等の控除証明書
- ◎扶養親族の氏名、生年月日
- ◎医療費等この他に控除を受けたいものの書類
- ◎各帳簿一式、事業主の印鑑
- ◎事業収入の他年金、給与、不動産等の別途収入のある方は源泉徴収票や収支明細書等